訂　正

【平成 30 年 8 月 28 日変更】
平成 30 年 8 月 27 日にお知らせいたしました事項について、URL に誤りがありましたため下記のとおり訂正いたします。

平成３０年８月２７日
総　　務　　局
公立大学法人首都大学東京

ＴＭＵプレミアム・カレッジ　開講記念イベントのお知らせ

この秋に、首都大学東京南大沢キャンパスで開催する、ＴＭＵプレミアム・カレッジ開講記念イベントの詳細が決まりましたので、お知らせします。

１０月２１日（日）の開講記念シンポジウムでは、楠木新氏から講演をいただくなど、１１月までに計５日間のイベントを開催します。

申込方法等は以下のとおりとなりますので、是非ご参加ください（入場無料・事前申込制）。

１　開講記念イベントについて

（１）開講記念シンポジウム「人生 100 年時代の豊かな生き方に向けて」

開催日時	平成３０年１０月２１日（日）１３時００分～１６時４５分
会　　場	首都大学東京 南大沢キャンパス　講堂大ホール(東京都八王子市南大沢１－１) ※京王相模原線「南大沢駅」下車徒歩約５分
内　　容	挨拶　小池百合子（東京都知事） 楠木新氏（神戸松蔭女子学院大学教授）による講演、パネルディスカッション等
申　　込	平成３０年９月１０日（月）１０時受付開始

（２）開講記念特別講演会「歴史学・地理学から見える江戸の市街地形成の真実」

開催日時	平成３０年１１月２５日（日）１３時００分～１６時４５分
会　　場	首都大学東京 南大沢キャンパス　講堂小ホール(東京都八王子市南大沢１－１)
内　　容	徳川家による江戸のまちづくりの真実について、首都大学東京の教授陣が歴史学及び地理学の観点からの講演を実施。
申　　込	平成３０年１０月９日（火）１０時受付開始

（３）模擬授業

開催日時	①　平成３０年１１月３日（土・祝）１３時００分～１５時００分 ②　平成３０年１１月１２日（月）　１３時００分～１５時４０分 ③　平成３０年１１月１６日（金）　１３時００分～１６時０５分
会　　場	首都大学東京 南大沢キャンパス内教室(東京都八王子市南大沢１－１)
内　　容	来年４月より開講するＴＭＵプレミアム・カレッジの授業のダイジェスト版を「模擬授業」として実施。
申　　込	平成３０年９月２５日（火）１０時受付開始

※お申込みは WEB（www.pc.tmu.ac.jp/ ~~www.pc.tmu.jp~~）又は専用電話（０３（６８０９）５２１０）から

※詳細については、**別添 開講記念イベントのご案内**をご参照下さい。

２　ＴＭＵプレミアム・カレッジについて

ＴＭＵプレミアム・カレッジの概要等につきましては、**別紙**（平成３０年８月１０日公表資料）をご参照ください。

「2020 年に向けた実行プラン」

本件は、「2020 年に向けた実行プラン」に係る事業です。

「ダイバーシティ　政策の柱５　誰もが活躍できるまち」

【問い合わせ先】
首都大学東京管理部シニア教育係
電話　０４２－６７７－１８２３

いずれのイベントも**入場無料・事前申込制**となっております。

TMU プレミアム・カレッジ開講記念

模擬授業

申込期間：9月25日（火）10時～10月24日(水)17時

※webまたはお電話にてお申込みください
※詳細は下記参照
※当日席も若干有り（先着順）

2019年4月より開講するTMUプレミアム・カレッジの授業をダイジェスト版で実施します。

月　日	時　間	授業名・概要	講　師
11/3（土・祝）	13:00～13:45 AV棟 263教室	模擬授業①　**都市を造り支える インフラ** 都市の安全・安心を支えるトンネルや橋梁などのインフラについて、技術的知見から学びます。	**西村和夫** 首都大学東京 学長特任補佐
	13:50～14:00	TMUプレミアム・カレッジ　概要説明	
	14:15～15:00 AV棟 263教室	模擬授業②　**考古学で考える日本文化の起源** 丸木舟実験などの実証実験も用いながら、日本文化の成り立ちについて考察します。※2018年7月NHKスペシャルで研修内容が紹介	**山田昌久** 首都大学東京 人文社会学部 人文学科 歴史学・考古学教室 教授
11/12（月）	13:00～13:45 6号館 401教室	模擬授業③　**多摩ニュータウン物語** 我が国最大のニュータウンである多摩ニュータウンを、都市計画やコミュニティなど多様な角度から掘り下げていきます。	**上野淳** 首都大学東京 学長
	13:55～14:30	キャンパスツアー	
	14:40～15:25 11号館 204教室	模擬授業④　**里山の環境と自然** 里山の自然に対する生態学的な理解を深め、人と自然の共生について考察します。	**可知直毅** 首都大学東京 理学部 生命科学科 教授
	15:30～15:40	TMUプレミアム・カレッジ　概要説明	
11/16（金）	13:00～13:45 1号館 101教室	模擬授業⑤　**生活の心理学** 臨床心理学的見地からライフサイクルの時々に生じる心の問題や対処法について学びます。	**渡部みさ** 首都大学東京 学生サポートセンター 教授
	13:50～14:00	TMUプレミアム・カレッジ　概要説明	
	14:40～15:25 1号館 101教室	模擬授業⑥　**江戸・東京まちづくり物語** 徳川家康入府以来、TOKYO2020に至る江戸・東京の430年間を、英雄たちから庶民までの生涯や暮らし、文化を含めた「まちづくり」の視点で考えていきます。	**東秀紀** 首都大学東京 オープンユニバーシティ特任教授
	15:35～16:05	キャンパスツアー	

※いずれも、首都大学東京南大沢キャンパスで実施

開講記念イベント　お申込み方法

どなたでもお申込みいただけますが、申込状況によっては、50歳以上の方を優先させていただくことがあります。

webサイト　www.pc.tmu.ac.jp/

車内の携帯電話のご利用マナーにご協力ください。

電話　03(6809)5210
10:00～17:00(土・日・祝を除く)

※申込みは受講者個人ごとに受け付けます。
　1名様で複数人の申込みはできません。
※申込み時に、参加希望日をお知らせください。

※開催1週間前までに「受講のご案内」ハガキを送付します。
　当日は「受講のご案内」をご持参ください。
※ご住所を勤務先にされる方は「会社名・部署名」を明示してください。
　（「受講のご案内」ハガキが届かない場合があります。）

首都大学東京

お問合せ
公立大学法人 首都大学東京 TMUプレミアム・カレッジ イベント事務局
TEL.03-6809-5210 ※10：00～17：00（土・日・祝を除く）　首都大学東京　検索

開講記念イベントのご案内

詳細は次ページ以降をご覧ください▶

いずれのイベントも**入場無料・事前申込制**となっております。詳細は裏面をご覧ください。

10/21（日）

13:00 開始
首都大学東京南大沢キャンパス 講堂大ホール

申込期間：9月10日（月）10時～10月10日（水）17時
※webまたはお電話にてお申込みください
※詳細は裏面下部参照
※当日席も若干有り（先着順）

TMU プレミアム・カレッジ 開講記念シンポジウム

「人生100年時代の豊かな生き方に向けて」

プログラム	
13：00～13：05	挨拶 小池百合子（東京都知事）
13：05～15：30	特別講演 及び パネルディスカッション
15：40～15：50	TMUプレミアム・カレッジ概要説明
16：00～16：45	キャンパスツアー

特別講演

「50歳からの豊かな生き方 ～学びの観点から～」

講　師　**楠木新 氏（神戸松蔭女子学院大学 人間科学部 教授）**

『定年後』（中公新書）の著者として、現在多くのメディア等で取り上げられている楠木新氏をお招きし、生涯現役に向けた、人生100年時代における50歳からの豊かな生き方のヒントについてご講演いただきます。

パネルディスカッション

「生涯現役社会の構築に向け、首都大学東京は何をすべきか」

参加者　**楠木新氏、若宮正子氏、小宮悦子氏、遠藤英子氏、山口浩人氏、上野淳**（首都大学東京 学長）

特別講演をいただいた楠木新氏に加え、世界最年長のiPhoneアプリ開発者として多方面でご活躍中の若宮正子氏や、東京都立大学卒業生である小宮悦子氏を始めとしたメンバーで意見交換を行います。

出演者プロフィール

楠木新 氏
（神戸松蔭女子学院大学人間科学部 教授）

京都大学卒業後、生命保険会社に入社。人事・労務関係や、支社長などを経験。会社勤務のかたわら、「働く意味」「個人と組織」をテーマに取材を続け、執筆、大学の非常勤講師などに取り組む。2015年に定年退職。2017年に発刊した『定年後』（中公新書）が25万部を超えるヒットとなる。MBA（大阪府立大学大学院、社会人コース）

若宮正子 氏
（NPO法人ブロードバンドスクール協会理事）

1935年生まれ。高校卒業後、三菱銀行に勤務。定年をきっかけに、パソコンを独自に習得し、母親の介護をしながらパソコンの世界を広げていく。シニア世代のサイトの立ち上げや、2016年からはiPhoneアプリの開発をはじめ、翌年には米国アップルの会議に特別招待される。政府の「人生100年時代構想会議」の最年長有識者メンバーにも選ばれる。

小宮悦子 氏
（フリーキャスター）

東京都立大学（現首都大学東京）人文学部人文科学科社会学専攻卒業後、テレビ朝日に入社。主に報道情報系、スポーツ系番組に出演。1985年から「ニュースステーション」キャスター。久米宏氏と13年間コンビを組む。1991年テレビ朝日を退社、フリーとなる。1998年から12年間、夕方のニュース番組「スーパーJチャンネル」のメインキャスターを務める。現在は、司会、インタビュー、ナレーションなどを中心に活動中。

上野淳（首都大学東京 学長）

遠藤英子 氏
（明治大学黒耀石研究センターセンター員）

子育てが一段落した2008年に首都大学東京大学院人文科学研究科文化基礎理論専攻歴史・考古学分野博士前期課程に入学。2015年に博士（考古学）を取得。現在は、ユーラシア農耕拡散の研究などに取り組んでいる。

山口浩人 氏
（首都大学東京大学院理学研究科数理科学専攻博士前期課程在学中）

昨年、29年間勤めた物理の教師を退職後、首都大学東京大学院の数理科学専攻博士前期課程に入学し、偏微分方程式の解析などに取り組んでいる。

11/25（日）

13:00 開始
首都大学東京南大沢キャンパス 講堂小ホール

申込期間：10月9日（火）10時～11月14日（水）17時
※webまたはお電話にてお申込みください
※詳細は裏面下部参照
※当日席も若干有り（先着順）

TMU プレミアム・カレッジ 開講記念特別講演会

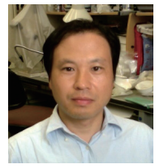
「歴史学・地理学から見える江戸の市街地形成の真実」

徳川家による江戸のまちづくりの真実について、首都大学東京が誇る歴史学・地理学の教授陣が、最新の知見を踏まえた独自の視点からアプローチします。

特別講演①

「関東平野の成り立ちと大都市・江戸のまちづくり」

講　師　**鈴木毅彦**
首都大学東京 都市環境学部 地理環境学科 教授

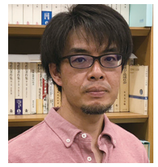


江戸のまちは関東平野の中でも利根川や荒川が東京湾に流入するという、要所につくられました。周囲は両河川の氾濫が繰り返された土地で、西側には武蔵野台地が迫ります。このような地に江戸城を核としたまちをつくるには、東京湾の埋め立てをはじめ、利根川東遷事業など、様々な土木事業が必要でした。講演では、地理学の立場から、関東平野の成り立ちと江戸のまちづくりに迫ります。

特別講演②

「歴史学から見た江戸のまちづくりと都市化」

講　師　**谷口央**
首都大学東京 人文社会学部 人文学科 歴史学・考古学教室 教授



徳川家康が豊臣秀吉により江戸築城を指示された背景は、東北征伐に向けた交通の要衝の仮の拠点として江戸の地が選ばれたためと考えられています。しかし、江戸幕府は次第に、江戸の東側の地の造成も含めて、広大な市街地化を構想するようになりました。講演では、文献史の立場からこの問題に迫ります。

対　談

「遺跡発掘の成果も踏まえ、江戸の市街地・インフラ整備を語る」

参加者　**山田昌久**
首都大学東京 人文社会学部 人文学科 歴史学・考古学教室 教授
鈴木毅彦（同上）、**谷口央**（同上）

2つの特別講演を踏まえ、港区の汐留遺跡、皇居周辺の発掘調査の成果や水道整備構想の大転換などについて説明した後、3名の首都大教授陣が意見交換を行います。

15：40～15：50　TMUプレミアム・カレッジ概要説明	16：00～16：45　キャンパスツアー

TMUプレミアム・カレッジ 2019年4月開講

「首都・東京をフィールドに学ぶ」

- 興味に合わせて選択できるカレッジ独自の科目を開設
- 東京都の豊富な資源を生かしたフィールドワーク
- 新たな仲間と切磋琢磨し、学ぶゼミナール

対　象	50歳以上の方（定員50名程度）
入学選考	小論文、面接試験（2019年1月実施予定）
在学期間	1年（週3～4日程度の通学）

※詳細はwebサイトをご参照ください。 ※10月に募集要項等公表予定

別紙

ＴＭＵプレミアム・カレッジについて

■ 特 徴

□開放的で緑豊かな南大沢キャンパスに開講
□「首都・東京をフィールドに学ぶ」をテーマとした、幅広い独自のカリキュラム
　首都大学東京の有する多様な教育研究資源を生かした魅力あふれる講義を展開
□東京の持つあらゆる資源を活用したフィールドワーク
□すべての受講生がゼミナールに参加し、新たな仲間と学びや交流を深める
□学びを通した学部生等との異世代交流

■ 入学対象（予定）

対　　象	５０歳以上の知的好奇心に富み、学びの意欲に溢れ、仲間とともにキャンパスライフを楽しもうとし、学びの成果等を社会に還元できる方
募集人数	５０名程度
入学選考	小論文及び面接試験（平成３１年１月実施予定）
募集開始	１０月募集開始
受講料（授業料）	２０万円

■ 学生生活

■学びのスタイル　・在学期間１年間、週３～４日程度の通学を想定
（※２年目も学び続けられるような制度を検討中（専攻生））

■カリキュラム（詳細は１０月公表予定）

テーマ	「首都・東京をフィールドに学ぶ　～江戸、東京 そして TOKYO へ“伝統”と“革新”が共存する、首都・東京の豊富な資源をフル活用したカリキュラム～」
主な特徴	・カレッジ専任の教授等による独自のカリキュラムを提供 ・講義に合わせて、都の持つ資源を最大限に活用したフィールドワークも実施

【科目体系】

区分	内容	備考
必修科目	前期ゼミナール、後期ゼミナール等	全員がゼミナールに参加し、集大成として修了論文を作成・プレゼンテーションすることを予定
選択科目	「東京・都市」をキーワードとする「プログラム科目群（仮称）」と幅広い分野の「教養科目群」で構成	前期・後期合わせて２０科目程度を開講予定
アディショナル科　　目	・学部生と同じ授業を受けられる機会を提供（科目等履修） ・パソコン技術　等	

■キャンパスライフ

□学生証（Student Card(仮称)）を交付
□専用ラウンジを整備し、学生生活の拠点を確保
□専用ロッカー、メールアドレス等の付与
□図書館、情報処理施設など学内施設の利用
□入学式等を実施

■その他

□ＴＭＵプレミアム・カレッジは、学校教育法に基づく履修証明プログラム（120 時間以上）とし、修了要件を満たした者には履修証明（certificate）を授与
□学部生と同じ授業への出席や、ＴＭＵプレミアム・カレッジの一部講座の学部生への開放などにより、現役の学生等との幅広い交流を促進
□ゼミや授業のアシスタント等として、大学院生等をスタッフとして積極的に活用予定

※講座の全体像や入学選考等の詳細は、１０月に公表予定